

気仙沼市 市民公開講座 脳卒中後遺症ケアフォーラム

脳卒中を経験すると、その後様々な後遺症が出現する事が知られております。今回は、その中でも特に手足の筋肉が固まってしまう「痙縮（けいしゅく）」に焦点を当てた講演を宮城県内の医師にお話頂きます。

脳卒中後の方、ご家族の方、介護者の方…どなた様でも
お気軽にご参加ください！

場所：気仙沼中央公民館 3階会議室
（魚市場1-1 旧河北新報社ビル）

日時：2014年11月16日 日曜日
10:00開場 入場無料（先着80名様）



【総合司会】

村岡外科クリニック 院長 村岡 正朗 先生

●第一部（仮） 10:30~10:50

「災害復興気におけるリハビリテーションの意義」

演者：気仙沼市立病院 脳神経外科 科長 成田徳雄 先生

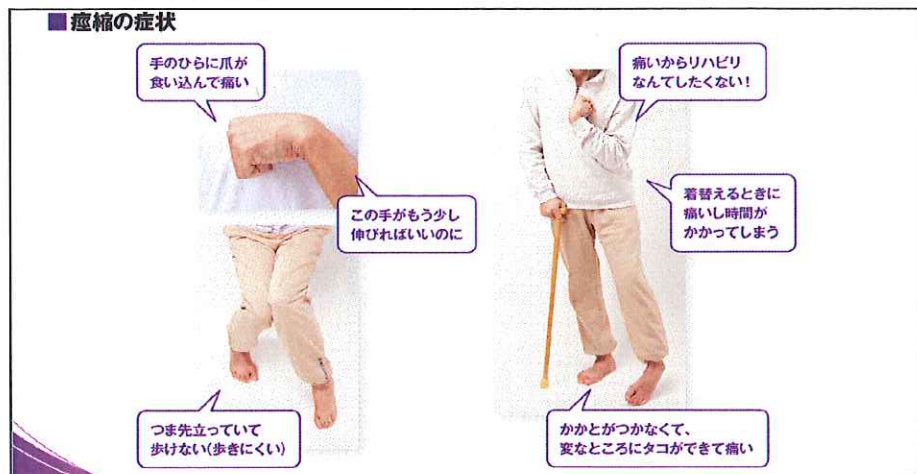
●第二部（仮） 10:50~11:30

「脳卒中後の後遺症と痙縮（けいしゅく）治療の意義」

演者：東北大学大学院 障害科学研究科 肢体不自由リハビリテーション分野
講師 近藤 健男 先生

●第三部（仮） 11:40~12:10

「痙縮治療Q&A」～会場からのご質問に専門の医師がお答えします～



共催：気仙沼市 グラクソ・スミスクライン株式会社

後援：（仮）気仙沼市医師会 宮城県作業療法士会 宮城県看護協会 宮城県薬剤師会
宮城県ケアマネジャー協会 宮城県社会福祉協議会 河北新報社 三陸新報社